

平成27年度 種別の適用頻度数調査集計結果

0

調査対象施設数

57

共 済 目 的 の 種 類			成 乳 牛	育 成 乳 牛	乳 用 子 牛 等	肥 育 用 牛	肥 育 用 牛	そ の 他 の 肉 用 成 牛	そ の 他 の 肉 用 子 牛 等	一 般 馬	種 豚		
1	再 診		6,583	149	1,828	1,701	270	861	2,323	325	15		
2	通常	500m以内	9,702	276	1,386	2,914	2,370	6,986	18,855	163	21		
		500mを超え、4km以内	60,537	1,171	8,523	9,393	2,139	24,973	39,158	2,227	203		
		4kmを超え8km以内	30,805	600	3,920	8,686	1,425	13,182	19,643	1,025	68		
		8kmを超えるもの	32,915	602	4,130	8,609	2,804	9,392	14,647	1,152	93		
	夜間 又は 悪天候時	500m以内	195	3	10	4	2	37	15	11	0		
		500mを超え、4km以内	1,452	10	138	40	12	407	299	157	1		
		4kmを超え、8km以内	1,500	19	129	83	11	451	344	50	0		
	深夜又は 夜間で 悪天候時	8kmを超えるもの	2,377	25	215	108	20	730	610	82	3		
		500m以内	43	0	3	2	0	9	3	2	0		
		500mを超え、4km以内	112	1	7	3	1	161	22	23	0		
	深夜で 悪天候時	4kmを超え、8km以内	128	0	7	6	0	220	35	9	0		
		8kmを超えるもの	202	3	19	5	2	334	76	20	0		
		500m以内	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		500mを超え、4km以内	3	0	0	0	0	9	3	0	0		
	徒歩(悪天候 時又は狭路)	4kmを超え、8km以内	7	0	2	0	0	2	0	0	0		
		8kmを超えるもの	11	0	2	0	1	5	2	0	0		
		1kmを超え、4km以内	788	30	166	0	7	15	88	4	0		
	同 時 診 (含 宅 診 入 院)		1,126	45	293	7	21	87	253	8	2		
同 時 診 (含 宅 診 入 院)			169,804	8,719	39,478	51,973	27,241	40,576	112,009	3,210	2,616		
3	滞 在 診		1	0	0	0	0	1	1	0	0		
4	立 会 診		81	1	1	9	1	15	1	0	0		
5	薬 治	調 剤 を 必 要 と す る も の	1,151	13	174	1,433	53	424	3,122	18	79		
		調 剤 を 必 要 と し な い も の	84,763	1,292	3,458	13,545	1,396	11,104	24,149	290	1,383		
6	診 断 書		42	2	9	30	16	8	1	0	0		
7	検 案 書		206	3	30	23	16	3	1	0	0		
8	指 導 書		2	0	0	0	0	0	0	0	0		
9	採 血		17,861	173	1,368	2,663	142	1,907	1,372	242	20		
10	乳 汁 簡 易 検 査		27,385	46	0	0	0	15	0	0	0		
11	乳 汁 ケ ト ン 体 検 査		6,569	30	0	0	0	1	0	0	0		
12	乳 汁 顕 微 鏡 的 検 査		59	1	0	0	0	0	0	0	0		
		体細胞数自動測定を行った場合	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
13	乳 汁 理 化 学 的 検 査		18	0	0	0	0	0	0	0	0		
14	微 生 物 簡 易 検 査		12,045	18	230	1	3	19	33	1	0		
15	微 生 物 特 殊 検 査		0	0	32	0	2	4	225	0	0		
16	薬剤感受 性 検 査	直接法の場合	1 分 房 の み 検 査	3,235	6	7	3	2	2	6	0	2	
			2 分 房 以 上 検 査	363	0	0	0	0	0	1	0	0	
		間接法の場合	1 分 房 の み 検 査	16,011	41	231	1	5	33	31	35	0	0
			2 分 房 以 上 検 査	5,186	3	0	0	0	1	0	0	0	0
17	細菌分離 培養検査	下記以外	1 分 房 の み 検 査	2,202	2	14	4	2	2	1	0	0	
			2 分 房 以 上 検 査	589	1	0	0	0	0	0	0	0	
		菌の有無のみ を検査した場合	1 分 房 の み 検 査	9,994	15	229	2	8	9	12	187	4	
			2 分 房 以 上 検 査	2,739	0	0	0	0	1	0	1	0	
		嫌気性培養を 併せて行った場合	1 分 房 の み 検 査	4	0	1	1	0	0	0	1	0	
			2 分 房 以 上 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18	血 液 一 般 検 査		8,094	118	1,117	359	100	483	824	213	4		
19	血 球 数 測 定 検 査		6,616	79	362	840	81	1,069	608	226	2		
		視算法により血球数の測定を行った場合	76	0	1	1	1	4	1	0	0		
20	血 液 顕 微 鏡 的 検 査		1,622	40	95	230	49	266	302	101	1		
21	血液生 化学的 検査	総蛋白質量 ～色素量	基 本 点 数	13,306	108	797	843	75	668	827	212	6	
			① 5 種 以 上 7 種 以 下	8,943	101	973	806	63	618	882	18	4	
			② 8 種 又 は 9 種	1,869	24	83	369	5	335	231	3	1	
			③ 10 種 以 上	628	12	18	892	24	1,289	295	0	0	
	血清蛋白質分画 ～シアル酸	基 本 点 数	5,153	78	306	201	59	322	371	386	5		
		増 点 点 数	637	6	35	483	20	702	208	170	0		
	フィブリン分解産物(FDP) ～BSP試験	基 本 点 数	105	0	3	9	3	15	28	22	0		
		増 点 点 数	1	0	3	2	0	125	1	1	0		
	ビタミンA ～エンドトキシン	基 本 点 数	182	7	559	468	16	155	328	3	5		
		増 点 点 数	17	0	5	95	8	150	24	0	3		

共 済 目 的 の 種 類				成 乳 牛	育 成 乳 牛	乳 用 子 牛 等	肥 育 用 牛	肥 育 用 牛	そ の 他 の 肉 用 成 牛	そ の 他 の 肉 用 子 牛 等	一 般 馬	種 豚
22	血 清 学 的 検 査			110	11	431	24	18	52	431	29	0
23	寄 生 虫 検 査			116	95	771	562	154	197	1,216	12	1
24	直 腸 検 査			50,455	3,138	148	886	10	80,117	438	163	11
25	穿 刺 検 査			20	1	12	14	0	5	7	3	0
26	生 体 組 織 学 的 検 査			3	0	0	3	0	1	0	1	0
27	尿 検 査			2,992	18	7	27	5	158	34	0	2
	NAGase 及び尿沈渣の検査を行った場合			8	0	0	9	1	2	4	0	0
28	胃内容液 pH 及びマイクロフローラの検査			2	0	0	0	0	1	1	0	0
	pH 検査のみを行った場合			27	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンモニア、亜硝酸態窒素、VFAを測定した場合	2 種以上測定		3	0	0	0	0	2	0	0	0
	エンドトキシンを測定した場合			5	0	0	2	0	0	1	0	0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	レントゲン 検 査	撮 影	小型の装置を用いた場合	30	12	45	37	24	76	79	209	0
			中型以上の装置を用いた場合	7	0	4	0	0	2	7	4	0
			四ツ切りフィルムを使用した場合	2	0	0	0	27	0	1	6	0
			大角フィルムを使用した場合	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	心 電 図 検 査			5	0	3	0	0	1	0	0	0
	心電図・心音図の検査を同時に行った場合			0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	超 音 波 検 査			4,436	254	21	32	1	906	13	307	0
	高分解能プローブを用いた検査・ドブラ法による検査			2	0	0	2	0	0	1	0	0
32	体 腔 内 異 物 検 査			22	0	0	9	0	25	1	0	0
33	子 宮 頸 管 粘 液 検 査			1	1	0	0	0	0	0	13	0
34	卵 管 疎 通 検 査			1	0	0	0	0	0	0	0	0
35	蹄 病 検 査			231	30	4	10	4	46	9	35	0
36	内 視 鏡 検 査			0	0	0	0	0	0	0	13	0
	腹腔内検査・関節腔内検査			0	0	0	0	0	2	0	0	0
37	検 案 解 剖 し た 牛 ・ 馬			0	0	1	0	0	0	0	0	0
	場 合 種 豚			0	0	0	0	0	0	0	0	0
	解 剖 し な い 場 合			6	1	34	16	11	1	1	0	0
38	皮 下 補 液 管 を 1L 以下			12,373	439	7,754	11,194	4,051	5,227	33,892	100	66
	注 射 使 用 し な い 場 合	1 L 超		11	0	38	11	1	3	45	0	6
	補 液 管 を 1L 以下	1 L 超		2,228	4	129	11	1	65	58	0	9
	使 用 し た 場 合	1 L 超		194	0	37	10	7	13	13	0	6
39	筋 肉 内 注 射			112,895	7,980	45,513	50,598	34,653	63,995	208,349	3,524	695
40	生 後 補 液 管 を 1L 以下			17,859	589	2,388	17,273	2,493	6,699	20,019	5,282	93
	6 0 日 使 用 し な い 場 合	1 L 超		525	9	51	2,285	282	304	762	4	3
	静 齢 以 内 の 補 液 管 を 1L 以下			42,213	195	334	4,902	309	1,614	5,566	87	0
	脈 牛 を 除 く 使 用 し た 場 合	1 L 超		35,775	238	283	5,360	184	2,916	2,863	114	0
	内 生 後 補 液 管 を 1L 以下			0	0	3,553	0	565	0	15,717	0	0
	注 6 0 日 使 用 し な い 場 合	1 L 超		0	0	68	0	0	0	46	0	0
	射 齢 以 内 補 液 管 を 1L 以下			0	0	934	0	80	0	2,540	0	0
	の 牛 使 用 し た 場 合	1 L 超		0	0	415	0	59	0	4,563	0	0
	留 置 針 を 使 用 し た 場 合			21,530	168	958	7,683	187	2,929	11,491	623	1
	動 脈 内 注 射 に 適 用			129	0	0	0	0	1	4	0	0
41	点 滴 1L 以 下			1,922	4	162	12	35	50	428	0	0
	注 射 1L を 超 え る も の			995	12	820	25	50	26	789	102	2
		留 置 針 を 使 用 し た 場 合		16,942	88	6,645	42	117	221	3,113	253	1
42	関 節 腔 内 注 射			121	1	3	3	0	8	7	8	1
43	脊 髄 腔 内 注 射			1	0	0	0	0	2	0	1	0
44	腰 椎 注 射			3	0	0	0	0	0	1	0	0
	前腰椎硬膜外麻酔・腰仙部硬膜外麻酔			110	0	2	0	0	0	0	0	0
45	尾 椎 注 射			118	0	0	1	0	6	1	1	0
46	卵 巢 直 接 注 射			42	1	0	0	0	9	0	0	0
47	胃 カ テー テル に 調 剤 し な い 場 合			1,676	66	772	594	270	242	1,692	18	3
	投 や ら な い 投 薬 調 剤 し た 場 合			369	5	239	18	17	10	87	9	0
	胃 カ テー テル に 調 剤 し な い 場 合			1,238	18	68	107	57	279	818	26	0
	薬 よ る 投 薬 調 剤 し た 場 合			300	6	8	8	3	8	14	4	0
		胃 内 ガ ス 除 去		87	9	73	55	58	194	149	1	0
48	眼 洗 浄 ・ 涙 管 洗 浄 ・ 鼻 腔 洗 浄 及 び 腔 洗 浄			130	61	47	678	280	685	774	49	0
	洗 耳 洗 浄			7	2	138	1,417	592	137	2,143	0	0
	膀 胱 洗 浄	雌		5	0	0	15	0	22	0	0	1
		雄		0	0	0	18	0	0	0	0	0

共 済 目 的 の 種 類				成 乳 牛	育 成 乳 牛	乳 用 子 牛 等	肥 育 用 牛	肥 育 用 牛	そ の 他 の 肉 用 成 牛	そ の 他 の 肉 用 子 牛 等	一 般 馬	種 豚	
49 膀胱内 薬剤注入	雌	導尿を併用しない場合		25	1	0	4	0	13	0	0	0	
		導尿を併用した場合		5	1	0	0	0	5	1	0	0	
	雄	導尿を併用しない場合		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		導尿を併用した場合		0	0	0	14	0	0	0	0	0	
50 罨 法				176	2	0	1	2	1	1	4	0	
51 塗布又は塗擦		水 剤		40	5	21	40	35	85	156	0	0	
		膏 剤		201	16	32	98	21	75	59	29	0	
52 散 布				4	0	0	0	0	0	2	0	0	
53 気管内薬剤噴霧				0	0	3	12	0	0	7	2	0	
54 第一胃内容液投与				99	1	0	23	20	38	27	0	0	
55 胃 洗 浄				0	0	8	4	0	2	11	0	0	
56 浣 腸				0	0	169	56	0	19	457	5	3	
57 導 尿			雌	1,419	10	1	5	0	23	0	0	0	
			雄	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
58 瀉 血				0	0	0	0	0	0	1	1	0	
59 子宮洗 浄			牛	197	0	0	0	0	521	0	0	0	
			馬	0	0	0	0	0	0	233	0		
			種 豚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
60 子宮内薬剤挿入				3,813	13	1	0	0	682	2	214	2	
薬 剤 注 入 を 行 っ た 場 合				4,744	62	1	0	0	6,794	16	362	16	
61 胎盤停滞 処 置	牛	下 記 以 外		1,050	3	0	0	0	111	0	0	0	
		胎盤を子宮小丘から剥離除去した場合		483	2	0	0	0	64	0	0	0	
		子宮洗浄を行った場合		9	0	0	0	0	1	0	0	0	
	種 豚			0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		馬		0	0	0	0	0	0	0	13	0	
		子宮洗浄を行った場合		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
62 理 学 的 治 療				152	0	0	118	0	28	9	0	0	
63 乳 房 内 薬 剤 注 入				564	3	2	0	0	42	0	2	0	
64 吊 起		エアーマットを使用しない場合		977	7	0	14	0	258	2	27	0	
		エアーマットを使用した場合		6	0	8	1	0	0	0	0	0	
65 外 傷 治 療	伸縮性接着 包帯を用いない 場合	小	第1回	筋肉、臓器に達しないもの	381	40	51	220	22	391	217	158	7
			筋肉、臓器に達するもの	18	2	1	0	0	4	6	1	0	
		第 2 回 以 後	216	63	53	155	14	334	194	227	4		
			第1回	筋肉、臓器に達しないもの	73	4	4	13	1	44	14	3	0
		筋肉、臓器に達するもの	5	1	3	0	0	0	2	1	0		
		第 2 回 以 後	104	4	8	31	45	26	8	2	0		
	伸縮性接着 包帯を用いた場 合	小	第1回	筋肉、臓器に達しないもの	286	36	21	253	5	39	41	38	0
			筋肉、臓器に達するもの	9	0	1	0	1	4	11	1	0	
		第 2 回 以 後	133	59	10	10	18	37	40	251	0		
			第1回	筋肉、臓器に達しないもの	41	4	7	10	0	1	2	2	0
筋肉、臓器に達するもの	2	1	0	0	1	0	0	0	0				
第 2 回 以 後				134	6	7	9	0	7	2	10	0	
66 第 四 胃 変 位 簡 易 整 復				15	0	0	2	0	0	0	0	0	
67 下 記 以 外 蹄 病 処 置			1 肢 の み 処 置	1,446	53	5	53	10	258	59	16	9	
			2 肢 以 上 処 置	514	12	2	0	2	20	9	1	0	
	伸 縮 性 接 着 包 帯 を 用 い た 場 合	1 肢 の み 処 置	4,964	48	66	30	22	228	59	32	0		
		2 肢 以 上 処 置	924	1	1	6	2	26	11	0	0		
	蹄 底 ブ ロ ッ ク 又 は ギ ブ ス 包 帯 を 用 い た 場 合	1 肢 の み 処 置	270	7	5	2	0	56	16	0	0		
		2 肢 以 上 処 置	66	0	4	0	0	0	19	0	0		
	第 2 回 以 後		1,400	12	6	7	5	137	63	20	0		
	68 そ の 他 の 外 科 的 処 置		伸縮性接着包帯を使用しない場合		2,014	86	316	302	59	682	653	87	6
伸縮性接着包帯を使用した場合			448	22	70	194	4	137	146	42	0		
69 鎮 静 術				855	88	272	59	84	137	133	196	1	
70 指 導				0	0	0	0	0	3	7	0	0	
71 円 鋸 術				0	0	0	1	0	0	0	0	0	
72 眼 科 手 術		眼 球 摘 出 手 術 以 外		2	0	0	0	0	1	1	0	0	
		眼 球 摘 出 手 術		1	0	0	0	0	0	0	0	0	
73 整 歯	鰓	整 牛 ・ 種 豚		0	0	0	0	0	1	0	0	0	
		馬		0	0	0	0	0	0	15	0		
	短 切	牛 ・ 種 豚		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		馬		0	0	0	0	0	0	0	0	0	

共 済 目 的 の 種 類				成 乳 牛	育 成 乳 牛	乳 用 子 牛 等	肥 育 用 牛	肥 育 用 牛	そ の 他 の 肉 用 成 牛	そ の 他 の 肉 用 子 牛 等	一 般 馬	種 豚			
74 抜 歯	牛	・	種 豚	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
				馬	贅 歯 ・ 乳 臼 歯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					裂 歯 ・ 永 久 臼 歯	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
	歯 牙 打 出	牛	・	種 豚	0	0	0	0	0	0	0	0			
					馬	贅 歯 ・ 乳 臼 歯	0	0	0	0	0	0	0	0	0
						裂 歯 ・ 永 久 臼 歯	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75 鼻 鏡 断 裂 手 術				1	0	0	0	0	6	14	0	0			
76 気 管 切 開				0	0	0	0	0	0	0	0	0			
77 食 道 異 物 除 去				0	0	3	4	2	20	17	1	0			
78 食 道 切 開				0	0	0	0	0	1	2	0	0			
79 齦 癬 矯 正 術				0	0	0	0	0	0	0	1	0			
80 穿 胸				1	0	0	0	0	0	2	0	0			
81 穿 胃				40	2	25	8	10	38	38	0	0			
82 第 四 胃 変 位 簡 易 整 復 手 術				25	0	0	0	0	2	0	0	0			
83 開 胸	牛	・	種 豚	馬	0	0	0	0	0	0	0	0			
				豚	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
84 開 腹	牛	・	馬	帝 王 切 開	244	0	0	0	286	0	0	0			
				腸 管 手 術	101	3	7	2	1	6	28	3	0		
				第 一 胃 切 開	1	0	4	1	2	30	8	0	0		
				第 四 胃 変 位 整 復 手 術	下 記 以 外	2,965	19	3	28	2	4	1	0	0	
					右 方 変 位 の 場 合	663	2	2	19	2	7	5	0	0	
					右 方 変 位 の 整 復 手 術										
					+ 第 三 胃 の 捻 転 整 復	99	2	0	0	0	2	2	0	0	
				第 一 胃 切 開 を 同 時 に 行 っ た 場 合	4	0	0	0	0	0	0	0	0		
	そ の 他 の 開 腹	131	2	11	21	1	25	19	0	0					
種 豚 (帝 王 切 開)			0	0	0	0	0	0	0	0	2				
85 穿 腸				0	0	0	8	0	0	1	0	0			
86 ヘ ル ニ ア 整 復				2	0	33	1	3	4	28	0	0			
87 摘 出 手 術				0	1	4	1	2	3	12	6	0			
88 腔 脱 整 復				24	0	0	2	0	125	0	0	0			
	陰 門 縫 合 を 行 っ た 場 合			33	0	0	14	0	102	0	0	0			
89 腔 脱 整 復 手 術				縫 合 法	7	0	0	8	0	11	0	1			
				観 血 法	0	0	0	0	3	0	2	0			
90 子 宮 脱 整 復				257	1	0	0	0	201	0	0	0			
91 縫 合 法	直 腸 脱 整 復	牛 ・ 馬	種 豚	下 記 以 外	0	1	0	0	0	0	12	0			
				子 牛 の 肛 門 設 置 術 を 行 っ た 場 合	0	0	0	0	0	0	0	0			
				種 豚			0	0	0	0	0	0	0	2	
92 牛 ・ 馬 難 産 介 助	牛 ・ 馬	3 0 分 以 内 の 場 合	蘇 生 術 を 行 わ な い 場 合	1,975	21	0	0	0	10,282	0	19	0			
			蘇 生 術 を 行 っ た 場 合	11	1	0	0	0	17	0	0	0			
			3 0 分 を 超 え る 場 合	434	1	0	0	0	388	0	9	0			
			蘇 生 術 を 行 っ た 場 合	12	0	0	0	0	6	0	0	0			
			切 胎 を 行 っ た 場 合	22	1	0	0	0	2	0	0	0			
	種 豚	3 0 分 以 内 の 場 合	0	0	0	0	0	0	0	0	26				
3 0 分 を 超 え る 場 合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2					
93 子 宮 捻 転 整 復	胎 子 の 回 転 法	母 体 の 回 転 法	開 腹 し な い 場 合	280	1	0	0	0	58	0	0	0			
			開 腹 し た 場 合	13	0	0	0	0	4	0	0	0			
			開 腹 し な い 場 合	270	1	0	0	0	20	0	0	0			
			開 腹 し た 場 合	16	0	0	0	0	1	0	0	0			
94 乳 房 切 開 手 術	乳 房 切 除 手 術 以 外			11	0	0	0	0	0	0	0				
	乳 房 切 除 手 術			2	0	0	0	0	0	0	0				
95 乳 頭 狭 窄 手 術	乳 頭 切 断 手 術 以 外	乳 頭 切 断 手 術	1 分 房 の み 手 術	349	0	0	0	0	0	0	0	0			
			2 分 房 以 上 手 術	3	0	0	0	0	0	0	0	0			
			1 分 房 の み 手 術	135	0	0	0	0	0	0	0	0			
			2 分 房 以 上 手 術	5	0	0	0	0	0	0	0	0			
96 乳 頭 手 術	1 分 房 の み 手 術			45	0	0	0	0	0	1	0	0			
	2 分 房 以 上 手 術			0	0	0	0	0	0	0	0				
97 膀 胱 手 術	開 腹 手 術 を 行 わ な い 場 合			0	0	0	0	0	4	0	0	0			
	開 腹 手 術 を 行 っ た 場 合			0	0	1	0	1	0	4	0	0			
98 尿 道 切 開 手 術	尿 道 瘻 形 成 手 術 を 行 わ な い 場 合			0	0	0	24	0	4	12	0	0			
	尿 道 瘻 形 成 手 術 を 行 っ た 場 合			0	0	0	72	2	2	18	0	0			

共 済 目 的 の 種 類			成 乳 牛	育 成 乳 牛	乳 用 子 牛 等	肥 育 用 牛	肥 育 用 牛	そ の 他 の 肉 用 成 牛	そ の 他 の 肉 用 子 牛 等	一 般 馬	種 豚
99	観 血 骨 整 復 術	骨接合板を用いて整復した場合	1	0	0	0	0	0	0	11	0
		骨接合板と骨髄ビンにより整復した場合	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		ギブス包帯を使用した場合	1	0	4	0	0	1	7	0	0
	非 観 血 骨 整 復 術	下 記 以 外	1	0	0	2	0	1	10	0	0
		伸縮性接着包帯を使用した場合	1	0	4	1	0	1	8	0	0
		ギブス包帯を使用した場合	14	7	36	11	9	36	88	3	0
100	ナ ッ ク ル 整 復	創 外 固 定 術	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		下 記 以 外	38	0	47	0	0	3	35	0	0
		1 肢 の み 処 置	7	0	47	0	0	1	3	0	0
	伸 縮 性 接 着 包 帯 を 用 い た 場 合	1 肢 の み 処 置	32	0	31	1	0	0	3	0	0
		2 肢 以 上 処 置	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ギ ブ ス 包 帯 を 用 い た 場 合	82	9	69	2	2	15	38	0	0
101	脱 臼 整 復	下 記 以 外	9	0	1	1	0	0	3	0	0
		伸縮性接着包帯を使用した場合	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		ギブス包帯を使用した場合	5	0	2	1	1	1	5	4	0
102	膝 蓋 関 節 脱 臼 整 復 手 術		0	0	0	0	0	0	0	0	0
103	蹄 病 手 術	下 記 以 外	1,236	8	3	5	2	24	1	8	0
		1 肢 の み 処 置	177	1	0	1	1	4	0	0	0
		2 肢 以 上 処 置	968	12	5	13	4	51	1	6	0
		伸 縮 性 接 着 包 帯 を 用 い た 場 合	69	0	0	3	2	0	0	0	0
		2 肢 以 上 処 置	162	0	1	0	0	5	0	0	0
		蹄 底 ブ ロ ッ ク ・ ギ ブ ス 包 帯 を 用 い た 場 合	3	0	0	0	0	0	0	0	0
104	切 開 手 術	断 蹄 手 術 を 行 っ た 場 合	9	0	0	0	0	0	1	0	0
		小	第 1 回	105	11	63	83	97	121	31	0
		大	第 2 回 以 後	121	28	57	22	32	69	64	0
			第 1 回	60	4	7	14	3	18	8	0
105	麻 酔	第 2 回 以 後	90	7	4	1	1	20	0	0	0
		術	6	0	10	4	2	0	7	29	0
106	焼 烙		8	0	1	0	0	19	1	1	0
107	入 院	牛 ・ 馬	4	0	0	0	1	0	0	4	0
		種 豚	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 1. 頻度数は延べ頻度数である。

2. 「種別16 薬剤感受性検査」及び「種別17 細菌分離培養検査」の「1分房のみ検査」については、乳汁以外の検査材料に対して行った検査を含む。